

越前大日山 1319.6m 地形図「北谷」

ポンポン山雑感

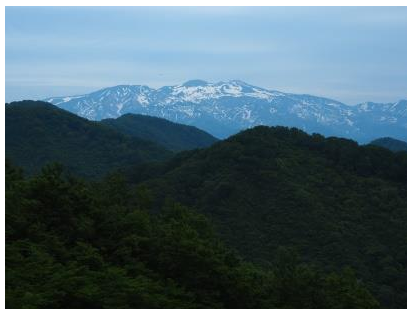
2021年5月24日

三鍋敏郎

諸般の事情で登山口に着くのが遅くなってしまったが、歩行時間が 3 時間未満なので何とかかなるかと思われ、登山開始。

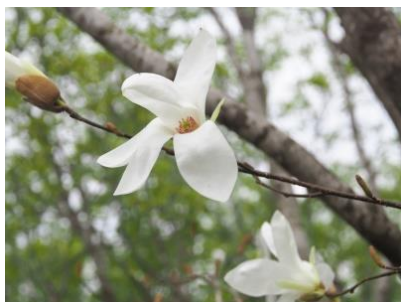
沢沿いに泥濘んだ道が続くが半長靴は快適に歩ける。しかし、灌木が道に被さっているので腰を落として潜るのが大変である。渡渉も何箇所もある。峠近くにハルリンドウ？やラショウモンカズラの花が咲いている。

登山口から短時間で大日峠に到着した。地面には、ミツバツチグリの鮮や



かな黄色の花が咲いている。

大日峠から暫くは歩きやすい道が続いている。ユキザサの花が多い、標高 1000m が近づくと急峻になってくる。標高差 150m ほどだが結構厳しい登りが続く。ミヤマガマズミやチゴユリの花を愛でながら振り返ると白山連峰が見える。最近降った雪らしく残雪が谷筋に多く見られる。



標高 1150m 辺りからは緩やかな道になり一息つける。ムシカリやタムシバの白い花が新鮮である。しばらく歩くと再び急斜面の登りとなる。至るところにロープが張られており場所によっては頼らなければ登れないほど落差がある。ようやく緩斜面になり呼吸がらくになる。山頂近くにカタクリの花が数株であるがまだ残っていた。



越前大日の山頂は展望が良い。一部灌木で見えないが白山連峰から奥美濃の山々が見渡せる。後ろには加賀大日が見える。随分昔ヤブを漕いで歩いたことがあったが、2度めの時は道が切り開かれて随分歩きやすくなって



いたことを思い出していた。山頂での昼食時、雨粒が数滴額に当たった。上空は雲に覆われているが、白山連峰はまだ見えていた。さて、これから厳しい下りに挑戦となるが、短時間なのでまだ救われる。結局その日は登山口まで天気はもち、車に乗り込むと一気に降り始めたのだった。

★メンバー 三鍋・他★コース登山口 10:57～大日峠 11:25 発 37～山頂 12:33 発 13:02～大日峠 14:02～登山口 14:47 :